

みんなの広場



ひな 蜂屋 日菜ちゃん

●H 15年2月1日生まれ

●幸さん・清美さんの次女
はじめまして、日菜です。
はしゃぎ実お姉ちゃんのマネをし
て遊ぶのが大好きなの。近
所の真子ちゃんともいつも
一緒に遊ぶの。ずっと仲良
しいようね。



佐古 はると 遥登くん

●H 15年4月11日生まれ
洋一さん・弥生さんの長男
こんにちは遥登です！外で遊ぶの
が大好きな僕は三輪車が大好きな
んだ。近所のお兄ちゃんお姉ちゃ
んたちに遊んでもらって、毎日楽
しいよ！



◎健康の秘訣

好き嫌いなく何でも食べることです。
特に野菜が好きです。乾布摩擦を約60
年間毎日欠かさずしています。

◎今の楽しみ

月1回の句会と、陶芸が楽しみです。

◎これからしたいこと

これからも体に気をつけて、俳句と陶芸
を続けていきたい



いきしき

てるあき 中山輝明さん

(八木沢)

大正3年11月8日生まれ(90歳)

天城山脈短歌会
エスカレーターに危ふみ乗りぬ
ハイテクの病院出づれば天城が
恋し（市山）古見 よし
大いちょうの下に集いし児
等の秋今寺の庭ぎんなんの
海（矢熊）堀江 美輪
山栗を五升一斗と拾い来る
遠い遠い母の面影
(宿)足立とり
空深く大地は緑山嵐に病を
治し吾は歎もつ
(茅野)浅田とみ子
円やかに朝空を舞うとびの
声昨日の嵐温帯となり
(門野原)浅田 千代
生臭き泥の匂いの鼻につく
台風すぎし狩野川に立ち
(金山)小澤きく代
赤黄に薈む菊鉢仕舞う
(矢熊)鈴木ふさえ
豊作は稻のみならず栗の実
のつやつやし色手にすくい
たり(金山)杉山喜代子
旧姓を呼び合い語るクラス
会六十余年がまたたく去り
ぬ(西平)宇田 晴子
暴台風日本列島突走る大木
裂きて北に消えたり
(市山)浅田みち子

歌壇

～新しいことに挑戦～

手編みサークル『菊の会』



私たち菊の会は手編みサークルです。メンバーは50歳代から80歳代の方で、毎月第1・3木曜日の

13時30分から15時30分まで、修善寺生きいきプラザ会議室に集まり編み物を楽しんでいます。仕事をしている方もいますので、残念ながら毎回全員が顔を合わせる事は少ないです。

会員は、初めて編み物をする

方がほとんどでした。最初は編み針の持ち方から始めたので、悪戦苦闘する方や最初から器用にこなしてしまった方などいました。お互いに協力し励まし合い、自分の技量にあつた一枚しかない作品を編みたいと頑張っています。

はじめは、口をきくと手がおろそかになると一心不乱に編んでいましたが、いつの間にか冗談話が出るようになりました。今では手も口も器用に動かしていて、それを見ると私は嬉しく思います。

編み物が上達するにつれて、次は誰に何を編んであげようか、模様はどうが良いかしら、と考えるのも楽しみの1つになってきたようです。ボケ防止になるからとゲージの取り方や計算方法、また製図の書き方と、少しずつ難しいことにチャレンジしていく方々を見ると、頭が下がります。

皆さん家で眠っている毛糸はありますか？自作流で始めたけど、途中で投げ出してしまった方はおりませんか？今のところ少しの方しか受け入れられませんが、見学大歓迎です!!

写真は全員集合ではありませんが、それぞれの力作を着て、はいポーズ。

カラーで掲載されないので、色々なデザインを見ていただけないのが残念です。

菊池多賀子

天城せせらぎ俳句会
かあさんの唄口づさむ夜な
べかな

(下船原) 岩代 春平

月と寺影絵に浮かぶ里の悲
話 (吉奈) 城所 晏江
立ち尽くす嵐の去りし野菜
畠 (上船原) 大川 わか
湯浴みして帰る畦道月明かり (門野原) 高野 幸野

健康をそこねて惜しい柿の秋 (宿) 杉山 とく
天高し視界広々万歩計

小春日や杖に託して浜歩く (松ヶ瀬) 今村 静子
(本柿木) 飯塚 清子
棕櫚の葉を裂いて柿結う夜
なべかな

(西平) 安藤 治

俳壇